



日本ベンジャミン人間性英才学校  
Japan Benjamin School for Character Education

# ベンジャミン

通信

日本ベンジャミン人間性英才学校からグッドニュースや生徒たちの成長をお届けします

2018/4/18発行

第44号

2期生卒業式  
3期生入学式

## グローバルリーダーを育成するベンジャミン学校 2期生卒業式と3期生入学式を開催

2期生21名が  
1年の課程を修了

日本ベンジャミン人間性英才学校の2期生卒業式3期生入学式が4月8日、三重県志摩市の地球市民研修センターで開催され、約120名が出席しました。



品川玲子校長は「ベンジャミン学校は、自らの夢を見つけ、自己価値を創造しながら、言語や国家の壁を超えて地球を中心に置き、弘益の心で活動していく未来の人材を育む地球市民リーダー養成学校です。みなさんは日本だけでなく地球を舞台に、自然と人と地球を愛するグローバルリーダーとしての意識成長をしていくことでしょう。みな

さん一人ひとりがどれほどかけがえない大切な存在かを感じて気づき、それを表現していったほしいと思います」と挨拶しました。



来賓を代表して中嶋年規三重県議員が挨拶。生徒たちにアメリカ大統領ジョン・F・ケネディの「物を失うのは小さな損失、信用を失うのは大きな損失、勇気をなくせばすべてを失う」という言葉を紹介し、「みなさんは常に勇気を持って、新しい自分の可能性を広げていっていただきたい」と思います。勇気と元気は使えば使うほど増えます。これからの人生、その勇気と元気を持って、この学校での新しい学びを实践していただきたい」と祝辞を述べました。

また、メンターを代表して白波瀬章NTTスマートコネクト代表取締役が「これからの世の中は私たちが生きてきた時代とはまったく違うものになると、本当に実感しています。地球のために何ができるか、考える時間になればと思います。それを、メンター一同が支えて、少しでも貢献できればと思っています」と述べ、卒業生たちにエールを送りました。



卒業証書の授与では、生徒の代表者が「ベンジャミン12段と呼ばれる逆立ち歩きで校長のところまで行き、証書を受け取りました。



続いて、卒業生を代表して真坂海生君と磯久里子さんが自らの成長ストーリーを発表し、保護者を代表して川井海来さんの母・川井美佳さんが挨拶の言葉を述べました。



ベンジャミン学校は、自ら企画・実行するプロジェクトや国際交流を通して、自立心や社会性を育んでいきます。正しい人間性で価値を実現する「人間性英才」の育成を図っています。

### ベンジャミン人間性英才学校は

ブレインワークショップ(メンター特別講義、ベンジャミンリーダーシップ教育、地球市民教育など)、ベンジャミンプロジェクト(世界に役立つ独自のテーマを決めてメンターのサポートを受けながら1年間生徒が自ら進行していくプロジェクト)、メンタリング(様々な分野のメンターから個別にアドバイスをもらう)などのプログラムで、自己啓発、自己省察、進路体験活動などをしながら、自分で人生を作っていく力を養います。

